

なくんか、何もかもがおかしい。

人も天候も川も魚もみんな何かがおかしい。いつまでも企業のトップが頭を下げ、政界も私利私欲の表舞台で、誰にも投票したくない。教育界も混乱し、学校の先生も自信を失っている。子供達も学校に行く意味を見失って登校しない子が増え、その上、心を病んでいる中・高校生の、なんと多い事か。こんなに豊かな日本なのに全てがなくなっておかしい。

病院も医者も失敗を恐れ、怖れるあまりまた失敗を招いている。こんなに文明が発達し機器も揃っているのに病人は増え、子供は減少し、医療費は減らず、日本中が相互不信のルツポにはまってしまう。

私の周りにもガンの人が増えている。一体どうなっているのか。あの人もこの人も、そしていつか私も・・・ガンになるのだろうか。街の本屋に救いを求めると凄量のの本。たくさんの情報に混乱し、

どれも正しく、でも1つ1つ今生中にやりおせせない。

街に行った時、2人の高校生が仲良く歩き、それぞれ携帯電話で別の人と話している。富山市で高校生がバス停で化粧している姿を見た。女性が角を曲がりながら、くわえタバコで車を運転する姿も見た。子供達や若い母親達が喋らなくなったと知り合いの自転車屋さんは言う。黙って自転車を持ってきて「パンク」（あなたのせいだよ）と言わんばかりの一言だけ。スーパールのレジで人は無言でお金を渡し、にこりともせず去るといふ。携帯のメールで喋って現実の口が動かなくなるのだろうか。若い男女に聞くと皆、毎日、必ず風呂に入るという。どおりで川がシャンプー状になり清流が日本から消えるはずだ。

人は1つ便利な才能を得ると、今まで持っていた大切な能力を失うという事に気付かない。例えば、車を使い始めると足が弱る。パソコンやメールが上手くなると漢字が書けなくなる。柔らかい肉やケーキを食べ始めると歯やアゴが後退する。錠剤でビタミンや栄養を取ると、内臓は

野菜や果物から苦勞して吸収しなくなる。年中、空調の効いた部屋に住むと汗をかく能力が失われ、自律神経失調症を起す。

天候も社会も、川も虫も、そして人間も正常なコントロールを失いつつある。アメリカもドイツも英国もおかしい。こんなに豊になったのに人々はイラつき、他人を信じられず、利と保身と所有欲に走る。

『人の喜びこそ我が救い。』

人との間に線を引くと他人同士になり、線を消すと友人（身内）になる。自然界は違いがあつてこそ成り立つ。男も女も、肌色も国籍も性格も違いがあつてこそ、この世はおもしろく感動的になる。なんかおかしい、地震か噴火でも起るとでもいうのか。

一生懸命に働いているのにお給料が少ない、実はその方が幸せは大きいのです。無駄な使い方はしないし、必要なだけ、必要な物に使うでしょう。だから徳も失わない。ところが、働きが少ないのにお給料だけが高いと問題が起きる。自分が与えた分が少ないわけだから、たくさん与え返されるということはないし、やはり

安易に贅沢に使ってしまう。必要なことに使わないで、自分の欲しいものを欲しいだけ、無駄なものにも使ってしまう。そうすると、それがマイナスの積み重ねになって、後でしんどい目を見る。あのバブル経済の時のように。これはもう本人が本当に気付くまでどうしようもない事なのだが・・・。

平成16年もういよいよスタートしました。私達は新春に身も心もゼロに改め、少し襟を正して、少し清貧の中で人生を楽しんで生きていきませんか。少しマナーを正し、自分の責任の中でいさぎよく生きれるように、それぞれが努力精進していきましょう。合掌。

南無妙法蓮華經

副住職 谷川 寛敬